

《一人ひとりの意思と努力によって、原発のない安全な社会を実現させよう！》

『さようなら原発 1000 万署名』は、2013/04/20 集計 + オンライン署名増加分 = **8,234,034** 人分になっています。1000 万筆達成まで続けられます。脱原発の旗を高く掲げて粘り強く呼びかけましょう。

「ふくしま集団疎開裁判」を注目しよう！

去る2月13日、福島県は151人の子どもから10名の小児甲状腺ガン(確定と、ほぼ確定の合計)が見つかったと発表しました。通常、子供の甲状腺がん発生率は百万人に1人とされています。原発事故の前、学校の安全基準は年間1ミリシーベルトでしたが、原発事故発生直後の11年4月19日、文科省は福島県内の小中学校の安全基準を年20ミリシーベルトにすることを通達。これに疑問を持った郡山市の小中学生14名が11年6月24日、福島地裁郡山支部に【年間1ミリシーベルト以下の場所で教育して欲しい】と訴えて仮処分を申し立てました。12月16日、この申し立ては却下され、子供達は11年12月27日、仙台高裁に異議申し立て。これについて13年3月、仙台高裁の判決が出る予定だったのに、未だ延期されています。

生物学者でロシア科学アカデミーのアレクセイ・ヤブロコフさんは、チェルノブイリ事故被曝者のその後について25年以上追跡調査をしたデータに基づいて、福島事故直後から住民の被曝による健康への影響の過小評価を危険視。今、一番大事なことは子供の命を守ること、子供の被曝を許さないことであるとして、福島の子供達が今もずっと被曝の中に置かれたままであることに警告を發しています。

先日、衆院選の「一票の不平等」訴訟で、史上初めて違憲・選挙無効の判決が出ました。これは、支持する市民の声が大きく裁判所を支え実を結んだ成果です。

ふくしま疎開裁判は、国連人権委員会もその結果に注目しています。私達の熱い応援があれば、裁判官も勇気をふるって信念の判決を下すことができるでしょう。

5月18日(土)・13時から、『子どもたちを被曝から守ろう！5・18新宿デモ』が行われます。2月に続いて、第2回目の新宿デモです。JR新宿駅東口出口のアルタ前広場に集合。呼びかけ人や福島からのスピーチの後、2時半にデモ出発です。主催：ふくしま集団疎開裁判の会。連絡先：光前法律事務所(03・5412・0828)

6.2 NO NUKES DAY (ノー・ニュークス・デイ)

6・2(日) つながろうフクシマ! さようなら原発集会 / 場所: 芝公園 23 号地 / 時間(予定): 13:00 オープニング・コンサート / 集会: 13:30~14:30: 発言者は鎌田慧さんら「さようなら原発 1000 万人署名呼びかけ人」他 / デモ出発: 14:45 (芝公園~日比谷公園=約1時間半のコース) / 主催: 「さようなら原発一千万署名」市民の会

6・2(日) 原発ゼロをめざす中央集会 (仮称)
場所: 明治公園 / 時間 (予定): 11:00~12:30・全国の運動交流ブース企画 / 集会: 13:00~14:00・原発ゼロ実現、再稼働反対アピール / デモ 14:00~16:00
主催: 原発をなくす全国連絡会

6・2(日) 反原発☆国会大包围 / 場所: 国会周辺
時間 (予定): 16:00 国会包围 / 17:00~19:00: 国会前大集会 / 主催: 首都圏反原発連合 / 協力: さようなら原発 1000 万人アクション / 原発をなくす全国連絡会 / 経産省前テントひろば / 再稼働阻止全国ネットワーク / 脱原発世界会議

【講演会】

「チェルノブイリと福島の子どもたち」
…子どもたちの未来のために今できること…

4月26日(金) 開場 18:30・開演 19:00

会場: 文京シビック・小ホール (文京区春日1-16-21 文京シビックセンター) = 東京メトロ・後楽園駅、都営地下鉄・春日駅より各1分 / 入場料: 一般 1500円・学生 1000円 (中学生以下無料)

講師: 木村 真三さん (放射線衛生学の専門家、独協医科大学准教授)・広河 隆一さん (フォトジャーナリスト、DAYS JAPAN 編集長) / 音楽演奏: 「弦楽四重奏団オブリジェ」(新行寺ひろ子・松崎みよ・大山菜穂子・藤塚紗也香)

主催: チェルノブイリ子ども基金 / チェルノブイリ子ども基金・文京 / 未来の福島子ども基金
予約・問い合わせ: チェルノブイリ子ども基金
Tel/Fax : 03-5228-2680
e-mail : cherno1986@tokyo.email.ne.jp

ご利用下さい! ミニミニ小冊子「7月の参議院選挙を考えよう」(A5判・8ページ)

ご注文は《Tel・Fax : 042-725-1898》までどうぞ。(有志のカンパで進めており、冊子は無料です。)

【後記】私達は、放射能の心配がない安全安心な生活環境を取り戻したいと願う者のグループです。毎月1・11・21日にこのニュースをお届けします。Faxにて集会情報のご投稿をお願いします。